

五月蠅いほどのセミの鳴き声も収まってきて、夕方は過ごしやすくなってきました。そらぐみの子どもたちは、汗をかきながらも元気いっぱい過ごしています。運動会で披露する、前転や足抜き回り、跳び箱などを「かっこいいところを見せよう！」と一生懸命練習していますよ！
当日が楽しみですね！！

- ❁ 玄関や保育室の入り口の貼り紙やホワイトボードは毎日必ず確認してください。コドモンでのお知らせメールやおたよりなども必ず目を通してください
 - ❁ お休みや遅刻をされる場合は、**9時まで**に連絡をお願いします。又、お迎え時間の変更がある場合は、コドモンでの連絡は15時まで。**15時以降は電話での連絡**をお願いします。
 - ❁ お手紙などの配布物は必ず出席ブックから**その日のうちに出してもらえますよう**お願いします。
 - ❁ 忘れ物や貸し出しの返却がある場合は必ず**保育者に口頭でお伝え**ください。
 - ❁ 毎日体操服登園になります。着替えなどの補充も毎日確認していただけますようお願いいたします。
 - ❁ 10月7日(土)は運動会です。詳細は後日お知らせしますので確認をお願いします。
- ※たくさんのお願いがありますが、ご協力よろしくお願ひします。

なぜ？

子どもの不思議徹底解説！

どうして？

●なんでいつも靴を左右逆に履いちゃうの？

●なんで洋服の前後を反対に着ちゃうの??

保護者の方からそんな声をよく聞きます。これに関しては、私たち保育者も「靴が反対だよ」「シャツが反対になっちゃったね！」と、1日に何度も何度もこのワードを言うこともしばしば…
ついこの間は、「反対だよ～」って言うのが半数くらいに言っていました(笑)でも指摘しすぎると嫌になって「靴を履かない」と靴を投げられた経験もあり…
いかに子どものプライドを傷つけずに「あわてんぼうちゃんだね～」「間違えちゃったね～」と指摘していくのかも重要任務となってきますね(笑)
なぜ子どもはそんな不思議なことをしちゃうのかを分かりやすく解説します！！

なぜ靴を左右逆に履いちゃうの？

➡ 3歳ごろの子どもは、発達の過程で X 脚の傾向が強まります。その時期は足のつま先が内側に向きやすくなるので歩くときに左右の足の指を引っ掛けて転びやすくなります。どうやら子どもやこれを防ごうとして靴を左右反対に履きたがるようです。もう1つは靴のサイズが合っていないものを履くと、大きすぎて脱げてしまうのを防ぐためにわざと靴を反対に履いているようです。

でも左右間違えずに履いてもらいたいですよね…

そこで反対にならないためのひと工夫を！

左右を理解できるのは、5歳を超えてからといわれています。

子どもは「目で見て分かる」が得意なのです！！

そこで、靴(上靴)にちょっとした工夫をしてみてもどうでしょうか。

☆靴の左右を合わせると模様ができる

☆正しく履けるようにカラーペンなどでポイントをつける

などのちょっとしたことで解決しちゃうかもです！よかったら試してみてくださいね！



なぜ洋服を前後反対に着ちゃうの？

➡ 洋服の前後が分かりにくいから！！という単純なものです。実は私も無地のトレーナーを前後反対に着て出かけたこともあります(笑)あとは、「出来て当たり前」という意識もあり、きちんと着られたときにはこの「あたりまえ」が働き何とも思わないのに、反対に着たときの記憶が残ってしまっていて「また反対…」という風になってしまっているようです。本当は5分5分の確率できちんと着ていることも多いのに、私たち大人の意識の問題で「また間違ってる」と思うこともあるのでしょうか…

でも前後逆にならないように着てもらいたい…

反対にならないために…

選ぶ洋服を分かりやすいものに変えてあげる！！です。

総柄や無地のものではなく、フロントに絵や柄がついている洋服やシャツ、後ろにポケットの付いているズボン、前にリボンがついているパンツなど、「目で見て分かる」ものを用意してあげてください。

子どもは「自分でできた！！」「わかった！！」が自信になり、様々なことに挑戦するという意欲になっていきます。「できた」の体験をたくさん出来るようにしてあげたいですね😊